

# 清水っ子

佐世保市立清水小学校 学校だより

第5号 令和6年9月10日(火)

文責 井上 文典

～本物の笑顔が輝く清水小～

9月に入りましたが、日中は35℃を超えるような日が続いています。

学校では、熱中症に気をつけながら教育活動を進めています。また、2学期のスタートにあたっては、台風の接近もあり、臨時休校や日課の変更などで保護者の皆様、地域の皆様にご理解とご協力をいただきました。ありがとうございました。これから台風シーズンにもなります。備えはしっかりしていきたいと思えます。



さて、2学期は、子どもたち自身が自分の伸びを実感できるようにしたいと考えています。そのためには、たどり着きたい目標を、子どもたち一人一人が明確にしておく必要であると、全職員で共通に認識しています。

## 2学期は、まず、次の3つのことを各学級で実践し、伸ばしていきます！

2学期が始まり10日が過ぎました。子どもたちは、徐々に学校生活のリズムにも慣れ、笑顔がどんどん多くなってきています。この笑顔をさらに輝かせるために、全校でしっかり頑張っていくことを「清水ベーシック3」と銘打って、実践していきます。

### 「清水ベーシック3」

- その一 はきものをそろえる
- その二 へんじ、あいさつをしっかりする
- その三 授業前の黙想（目を閉じて開始を待つ）



その一の「はきものそろえ」は年度初めから実践し、下駄箱は一人一人がしっかりと意識し、さらには習慣となり、靴のかかどがしっかりと揃うようになりました。高く評価しています。しかしながら、トイレのスリッパは課題があります。トイレのスリッパは個人のものではありません。だから次に使う人への思いやりも含め、道徳的な実践力が必要になります。ここに子どもたちの「伸びしろ」があると考え、粘り強く実践教育を進めているところです。

その二の「へんじ、あいさつをしっかりする」は、まず、へんじをしっかりさせることで、学習に対する当事者意識を上げ、指示や説明を自分のこととして受け止める習慣をつけさせたいと考え指導しています。また、あいさつについても、礼節を身に着けることがコミュニケーションの基礎であることを学年や発達段階に応じてしっかりと伝え、繰り返し指導していきます。

その三の「授業開始前に着席し 目を閉じて開始を待つ」は、学びに向かう意識や姿勢をもたせることに大変効果があると考えています。また、学校でもタブレットを活用する頻度が上がり、情報量の増加に加え、画面を凝視する時間も多くなっています。目を少しの間休ませ、45分間の学習に臨むための心の準備のためにも、授業開始前に少しの間目を閉じて黙想し、授業に臨むようにさせます。

学力は子どもたちの自己実現のための重要な要素です。そして、その学力は学びを支える土台がなければ身に付きません。本校では「清水ベーシック3」を通して、日々の学習を支えるための心と体の構えをしっかりと育てていきます。

## 2学期始業式 校長講話「自分にわくわくする 自分に期待する」(一部抜粋)

(前段省略)

いよいよ2学期が始まります。そこで、私から、みなさんに受け取ってほしいお話をします。

みなさんは今、応援している人がいますか？例えば大谷選手を応援している人もいるでしょう。今、ホームラン44本、盗塁43という記録ですが、これからホームランを50本、盗塁50の新しい記録を目標に向けて頑張っています。彼を応援している人は、この目標達成を待ち望み、ワクワクしています。私もその一人です。そして、この目標達成が一番ワクワクしているのはだれでしょうか？

そうですね…大谷選手自身だと思います。

なぜ、自分の目標に自分でわくわくできるのでしょうか？

それには理由が2つあります。

一つは、自分の力で達成可能な目標やめあてを立てることができるからです。

二つ目は、その目標に向けて頑張る気持ちと、頑張り続ける力をもっているからです。

今日、みなさんに受け取ってほしい言葉は「自分にわくわくする」「自分に期待する」です。そのために、「自分にわくわくするめあて」を真剣に考えてください。そして、頑張る気持ちを持ち続けて、頑張ってください。

「どうせがんばっても無理」という人へは、めあての立て方についてアドバイスをし、励ましたいと思います。そして、あきらめずに頑張る人を本気で応援していきます。応援されるとうれしいですね。期待に応えようとさらに頑張れますね。

自分で立てた「めあて」を大切に、自分に期待し、頑張る習慣がついている人はいろんなことがうまくいきます。応援する人やアドバイスをする人もやってきます。2学期は、ぜひ自分の考えや自分の行動にわくわくしてください。そして、2学期の自分に期待してください。

## 夏の思い出がいっぱい 夏休み作品展！

9月3日(火)～5日(木)まで  
校内の夏休み作品展を実施しました。



台風の影響で、2学期の始業式が遅くなり、夏休みの作品展の日程も変わりましたが、今年もたくさんの方が作品展を見に来てくださいました。

子どもたちの作品はどれも力作で、感心させられるものばかりでした。調査や研究をテーマにした探求型の作品も多く、これまでの学習や生活の中から課題を見つけ、深く掘り下げた作品がたくさんありました。また、家族で協力しながら取り組んだものも多くあり、きっと親子、兄弟、姉妹で汗をかきながら頑張って完成させたのではないかなと想像しました。これも、家族の心に残るすばらしい夏休みの作品です。

令和6年度も素晴らしい夏休みの作品展でした。ありがとうございました。

## 全国学習学力状況調査(6年生)の結果について(お知らせ)

○結果：国語、算数ともに、全国平均を大きく上回っています。

●課題：課題解決に必要な情報を整理し、根拠を明確にして説明する力をさらに伸ばす必要があります。

○対策：授業の中に対話活動を積極的に仕組み、一人一人のアウトプット(話す)の機会を増やしていきます。